

陳 情 書

平成 30 年 2 月 16 日

横浜市長 林 文子様

陳情者 住所 横浜市港南区港南台 9-30-31
氏名 認定 NPO 法人ホタルのふるさと
瀬上沢基金 理事長 角田東一

件名 都計審議長交替と上郷開発再審議請求の陳情

陳情項目

平成 30 年 1 月 15 日の都市計画審議会で、栄区上郷猿田地区開発計画が審議され可決されましたが、森地茂会長の発言と経歴は議長として不適格であったため無効とし、議長を替えて再審議することを求めます。

陳情の理由・経緯等

- 1 平成 30 年 1 月 15 日に行われた都市計画審議会栄区上郷猿田地区開発関連審議において、反対意見が多数出たにもかかわらず十分な審議をせず、時間がないとの理由で審議を打ち切った。
- 2 時間がないと言いながら、反対意見には代案がない、このまま放置したら生活サービスを維持できない、開発をしなければどうなるかと市に問い乱開発で緑地を守れないとの説明を引き出した、人を増やすには鉄道会社の協力が必要だ、などと自らの所見を長々と述べた後、審議を打ち切った。
- 3 森地茂氏は、2009 年より東急建設の筆頭株主である東急電鉄の社長懇話会メンバーとなっている。有識者や市民代表から公平な意見を聞き答申するための審議会において、上郷猿田地区開発申請者である東急建設と利害関係がある森地議長が、東急建設の開発計画に賛成意見を述べて採決した。
- 4 森地茂氏は、都計審委員を決める選考委員である。会長及び議長として最後に賛成意見を述べて採決に持ち込むことは、都計審委員に同意を求める圧力となりかねない。

以上により、不適切な議長によって裁決された栄区上郷猿田地区都市計画案は無効とし、利害関係のない会長を選んで再審議するよう求めます。

ホタルのふるさと瀬上沢基金は、市民と協力して、
長い間守られてきた瀬上沢緑地の取得・借用・保全を通じて地球環境を守り、
子供や孫たちの世代に豊かな自然を残す為に活動しています。

H30.1.15 現在 会員：209 名 寄付：14,904 名 1,041 万円